

きほく川柳会

どん欲に三猿の逆行く気概

合田 悦子

新妻を太陽にしたのがたたる

宇都宮 孝

食いしばる奥歯も抜けて頼りない

渡辺 光男

のんびりと体休める八十路坂

宇都宮 忍

日曜日のんびりさせぬ妻の声

武田 浅美

一枚は蜜を塗ってる二枚舌

西原 敦子

口げんか出来る幸せ妻と住む

金子すすむ

金渡すとすんなり扉開きました

加藤 桂子

三日月が尾行してきた朝帰り

森本 幸美

また増えた空き家の裏の柿たわわ

宮岡 沙代

食細る何時しか蒸増えてくる

宮川 柳酔

高血圧痛みかゆみのない魔物

都 瞳

死ぬ勇気ないから穴を掘る土竜

財前 溪子

たまごはねりようりに使うべんりだな

小五 石崎 海士

休みの日一人でつくるたまご焼き

中二 吉良ちひろ

山けしき町もいっぱい人いっぱい

小六 梶野 峰士

山登りしんどいけれどドキドキだ

中二 菅元 聖羅

山と川生きのびるため天地あり

高三 渋谷 裕紀

ぼかぼかの陽気さそわれ山笑う

高三 榎 美琴

肌寒い風が吹いてるこの季節

高三 山口はると

つくえふくきれいになったピカピカだ

小四 山田 清也

口ぶえをふいたら今日も上きげん

高二 榎 美咲

ふきそうじほこりさよならいい気もち

小四 小原 麗羽

工作で何を作るか考える

小六 淵本ななみ

いいにおいごはんを作るにおいする

中三 清原 沙耶

はや起きし一人で作る朝ごはん

高二 宮川 直輝

こうさくで何を作ろうこれにしよ

小五 梶野 海斗

竹の子川柳会

Andrew's Story【No.19】 「Reaction」

4月に「アヴァンタジア」というメタルグループのライブを観るために、東京に行きました。ステラポールという会場で3時間以上あったこのライブ。約1,500人と一緒に、騒いだり、叫んだり、歌ったりしました。

このライブを観て、とても感動しましたが、その中でいろいろなことに気づきました。それは、公共の場でのアメリカと日本の行動の違いです。

今回、私は他の外国人や日本人と一緒にライブを楽しみましたが、国によって、ライブや映画館などでの、行動にずいぶん違いがあると感じました。

「PDQ バッハ」という音楽家は、普通とはちょっと違う、変わった面白

い音楽を作りました。その音楽が、アメリカやヨーロッパで演奏されると、観客は、手を叩きながら笑って観ています。しかし、日本で演奏されている映像を見てみると、観客はまったく反応していません。

映画も同じです。例えば、アメリカの映画館では、コメディ映画の時はみんなが笑い、ホラー映画の時には悲鳴が鳴り響くことがあります。しかし、私が日本の映画館で、そのような経験をするのは一度もありませんでした。

実は、私は、その行動の違いの理由に興味を持っています。文化人類学として、その違いはとても面白くて、不思議だと思いませんか？



鬼北町外国語指導助手
通称：アンディ
アメリカ合衆国アリゾナ州出身
※毎週水曜日、英会話教室を開講しています。